

めざす子ども像

## 郷土を愛し、夢と希望をもち、自分自身に誇りをもって、未来を切りひらく子ども

取組目標

合言葉を『三笠はひとつ、三笠はならのまほろば』とし、奈良の中心地としての伝統や文化・誇りを再確認し、新たな郷土愛や誇りを育む

### 【今年度の取組紹介】

#### ○子ども未来会議

「これからのメディアの活かし方」をテーマに、はぐくみセンターにて開催、情報を受け取るだけでなく発信するすべでもある現代のメディア、その活用法や未来について考え、意見交換を行いました。後半の全体会では、三笠中学校の卒業生の司会によって各グループの討議の様子や出された意見、様々な楽しいメディアの活用法が発表されました。



#### ○なら三笠まほろば文化祭

幼稚園・小学校・中学校・地域の文化交流会を100年会館で開催しました。日頃の練習の成果を存分に発揮、客席からは拍手や声援が送られ、子どもたちは素晴らしい出会いと感動を感じることができました。また、司会や進行、裏方の仕事を地域の方と中学生が「協働」で行い、三笠中学校区の子どもたちが大きな達成感を味わえるイベントとなりました。



### 【今年度のまとめ】

今年度も、ドッジボール大会により学校間の交流を深めたり、校区内の幼小中で「ノーメディアデー」キャンペーンや「思いやり」あふれるメッセージの取組を実施し、各家庭への働きかけを行ったり、未来会議を通じて、大人と意見交流をして自分の考えを伝えたり、100年会館の大ホールで日頃練習してきた成果を披露したり、様々な視点で地域の子どもたちへの取組を進めていくことができました。各事業とも回を重ね、コーディネーターの動きもスムーズに行われています。さらに運営も小学校校区ごとにもち回り、各々スキルアップしています。今年度も、校区内の教職員と地域の合同研修の実施など教職員の意識改革を推進していく取組も行いました。これらの事業や日々の活動を三笠中学校のHPや広報紙「三笠はひとつ」の発行などを通し広く情報公開に努めました。

### 【来年度に向けて】

本年度、事業がスタートして10年目となる節目の年を迎えました。各事業をさらに魅力あるものとするため、「事業を共に作っていく」という参加者の協働意識を育めるよう各事業に取り組んでいきます。また、地域の方も各種団体の委員を兼ねている方が多く、教職員の人事異動も考えると関わる人材の裾野を広げ、幅広い方々に関わっていただけるよう展開していく必要があります。今年はいくつかの事業で三笠中学校のOB、OGが運営スタッフとして参加してくれました。各事業の継承、運営する人材の確保という観点からも、これからの取組の情報発信により力をいれ、さらに地域と共にある学校づくりに努めていきます。

**めざす子ども像** 郷土を愛し 夢と希望をもち 自分自身に誇りをもって 未来を切りひらく子ども

**取組目標** 保護者・地域と連携し特色ある学校・地域づくりを協働する。

#### 今年度の取組紹介

本校は地域教育協議会を『コミュニティ・スクール』の四つの部会である「学び支援」「育ち支援」「地域連携」「学校評価」の実働組織である「地域連携」として位置づけ活動しています。部会は、学校の教育目標を学校・家庭・地域で共有し、組織的・機能的に運営していくことで職員、保護者、地域の協働意識を高めるとともに、生徒の抱かえている課題をそれぞれの立場で把握し、具体的な活動に取り組み、課題の解決に努めています。教員が子どもと向き合う時間確保のため、図書ボランティア、放課後や土曜日などの課外授業から、キャリア教育など教育課程内にも支援を広げています。さまざまな実社会で経験を持つ大人が工夫を凝らした授業を展開することにより、子どもだけでなく教員も課題解決力の向上や、明確な教員としての目的意識・責任感を養うことにつながっています。また、地域行事・清掃活動等に参加し、地域の方々との活動を通して、社会性やコミュニケーション能力を育み「生きる力」を培ってきています。特に進路に向けた面接練習として、企業勤務経験者などの地域住民が、面接官となり、目前の高校進学だけでなく勤労観・職業観を養い、社会自立をしていくことに対する目的意識を持たせることにつながっています。



(土曜学校)



(労働に学ぶ)



(面接練習)

#### 今年度のまとめ

生徒が地域に出向いてボランティア活動を行い、地域の中で存在感を発揮することによって、地域や周りの方々に喜んでもらえるだけでなく、自分自身をさらに成長させることができました。地域行事等では、参加して楽しむだけの側ではなく、地域の大人や教員と一緒に運営・主催する立場として参加し、司会をはじめとする運営スタッフとして地域に貢献しました。このような活動を通して、多くの大人たちに評価をいただき、自己有用感を味わい、地域や保護者の方々に支えられながら、生徒ひとりひとりが育ち成長することにつながりました。

#### 来年度に向けて

これまで培った地域コミュニティでの協働体制を大切に、子どもたちのため、学校や地域のために活動することを通して、『みんなで支え、みんなで育てる』と同時に『学校・地域のみんなが育つ』ための核となる組織づくりを目標にさらに取り組んでいきます。

めざす子ども像

**郷土を愛し、夢と希望をもち、****自分自身に誇りをもって、未来を切りひらく子ども**

取組目標

**世界にはばたく世界で生きる椿井っ子**

## 今年度の取組紹介

奈良の中心部に位置し、多くの寺社や観光名所が校区内にある本校は、長い歴史と伝統を有する学校であり、地域の方は愛校心が強く、また学校教育に対する関心も高いです。そのため何事にも協力的です。こういった素晴らしい環境や地域の教育力を生かし、自分たちのまちに誇りをもつとともに、積極的に活動し、表現や発信のできる児童の育成を目指して取組を進めました。

今年度は今までの取り組みを踏襲する形で事業を進めました。名人に学ぶ事業、手話交流会では1年を通じて地域の方においでいただき、ゲームや歌を通じて手話に親しむ活動を行っていただきました。コミュニケーションの一つの手段として手話に触れるというのは、児童にとって大変有意義な活動となりました。また名人に学ぶ事業では、普段からお世話になっている民生児童委員の地域の方を講師にお招きして、おん祭りについてお話を聞かせていただきました。



手話交流会



おん祭りのお話

## 今年度のまとめ

学校の教育活動に非常に協力的な地域の方々に支えられて取組を進めていくことができています。校区の椿井小学校のためならばと、講師等を引き受けていただきました。「環境を整える」事業においても、学校や地域を大切に思う方々の存在に子どもたちが改めて気づき、感謝する気持ちを育てることができました。

## 来年度に向けて

来年度は、今まで続けてきた取組の見直しを行い、継続を基本線として可能な範囲での精選を検討していきます。これまで協力していただいた地域の方々を大切にしながらも、新たな地域人材の活用など取組をより発展させ、本校の教育目標の達成をはかれるようにしていきたいです。

めざす子ども像

郷土を愛し、夢と希望をもち、自分自身に誇りをもって、  
未来を切りひらく子ども

取組目標

夢を持ち、夢を語り、夢を叶える

たくましい子どもを育てる大宮アクション

今年度の取組紹介

<大宮まつり キッザニア in 大宮まつり>

- ・「子ども盆踊り」を楽しむ地域の方とともに、計画を含め祭りに参加・参画することで、地域の人たちとふれあい、体験を通して自ら進んで実践できる力を培うことを目的として行っています。今年度は祭り当日、心配していた雨が上がり、子どもたちが計画段階から活動に参加したキッザニアはたいへん賑わいました。



<ふれあい会>

- ・6年生が世界遺産学習で学んだことを地域の高齢者を招いて発表会を行い交流しました。

<大宮未来塾>

- ・夏休みと冬休みに自主学習会を開きました。大学生も含めた地域の方々が、自分たちで復習を進める子どもたちをサポートしてくださいました。

<学校園応援サポーター>

- ・2年生の地域の名人さんに学ぶ学習や6年生の平和学習、校外学習時や休み時間の見守り、児童の学習の補助などの支援を行っていただきました。

今年度のまとめ

- ・地域の方々との交流や協働を通して、多くの人とのつながりの中で生きているということに気づき、大宮を誇りに思い、大宮小学校で学んで良かったと思える児童が増えてきています。また、地域主体のキャリア教育である「キッザニア in 大宮まつり」等を通して、自分もこの大宮地域の一員であることを自覚するとともに、自ら考え、行動する児童の育ちも現れてきています。
- ・高齢者の方々とのふれあいを通して、地域の方に喜んでもらえることは、自分の幸せにつながるということに気づき、地域のためにできることを考えていこうとする意識が醸成されつつあります。

来年度に向けて

- ・児童がアイデアを発信し、企画などに参加・参画していく活動を地域の方々と協働で一層充実させ、自分たちができることを考え、行動できる児童の育成を今後も図っていきます。
- ・今後さらに地域の方と一緒に活動する場面を増やし、大宮を誇りに思い、大宮小で学んで良かったと思える児童を増やす取組を行っていきます。



めざす子ども像

**郷土を愛し、夢と希望をもち、**

取 組 目 標

**自分自身に誇りをもって、未来を切りひらく子ども  
自尊感情をもち、地域・仲間とつながって健やかに生きる児童を育成する  
ための地域教材や人材を生かした取組の充実**

### 今年度の取組紹介

本校の取り組みの特色の1つであるのが、「雅楽体験」を取り入れた音楽教育を活用した教育活動です。今年は、より学習を深め、実際に演奏をしたい有志の児童が対象となりました。南都楽所の講師の先生の指導も受けながら、取り組むことができました。日本の伝統芸術文化を体験できる貴重な機会になっているのはもちろんですが、大西小の伝統を受け継ぐ誇りを感じ、地域・仲間とつながる思いを味わうことができています。



また、本校の前を流れる佐保川とその自然環境をテーマにした「佐保川環境学習」にも継続して取り組んでいます。1学期の3年生佐保川環境学習に地域の方を講師としてお招きし、自らが住む「ふるさとの川」としてのお話を聞く取り組みも定着しています。11月の「川辺のまちづくり」と並行して行う川辺の学習会には今年も数多くの児童が参加し、保護者・地域の方とともに魚や水辺の生き物を捕獲し観察しました。地域の方々と共に行う「佐保川清掃」活動なども含め、「わが町を流れるふるさとの川を大切に思う心」を育むことができ、「大好きな大西小を誇りに思う心」の育みにつながっていることを実感する取り組みとなっています。

### 今年度のまとめ

豊富な行事に学年間で参加体制を調整し、地域の環境保全の取組や行事を各学年の教育課程に効果的に組み込んで実施できました。美しい佐保川の川辺で四季を通じて集えるのは、「佐保川清掃」をはじめとする日頃の様々な取組があつてのことという保護者・児童の意識の広がりをさらに定着させていきたいと考えています。

また、一年を通してクラブ活動・体験学習・読書活動・実技指導支援等幅広い内容で地域の方々に協力していただき、充実した学習活動が展開できました。第7回目を迎えた校区成人式ではなつかしい校舎に集い、地域の方とともに和やかなひとときを過ごしました。

### 来年度に向けて

地域の高齢化などに伴い、地域人材の確保が厳しくなっている状況があります。一昨年度から始めた「地域ボランティア募集」の呼びかけをさらに充実していきたいと思います。また、各取り組みを今後も継続して無理なく発展・充実させていく上でも、地域・学校・家庭とが熟議を重ねながら、より効率的かつ効果的な事業となるよう、今後も検証・改善を行い、地域・学校・家庭が一体となり、『ふるさとを誇りに思い、大切に思う心』を育んでいきたいと考えています。

めざす子ども像

**郷土を愛し、夢と希望をもち、自分自身に誇り****をもって、未来を切りひらく子ども**

取組目標

**地域にある自然環境や文化的歴史遺産、さらには、地域の豊かな人材を活用しながら、心豊かで人や物にやさしく、地域を愛する子どもを育む。**

今年度の取組紹介

## 1 地域と共におこなう佐保川清掃活動

佐保川の環境を守る活動として、地域の方々と共同で取り組む佐保川清掃は、生きた学習環境を提供してくれる佐保川をみんなで大切にする心を育みます。そして、この気持ちを地域の方々とつなげる大切な取組でもあります。今年度も、3年生以上の本校児童が月曜日の清掃時間に集まり、佐保川の掃除をしました。



## 2 とんど焼き

児童支援団体チェリーネットを中心に自治会やPTAの皆さんの協力で、今年も1月15日(水)に、とんど焼きを行うことができました。行事のお知らせから竹の切り出し、わらの手配、竹組み、正月飾りの処理など、様々な準備を共同で行うことができました。全校児童が見ている中、大きな炎が燃え上がりました。初めて竹のはぜる音を聞いた子どもたちは、その音にも驚いていました。地域行事を学校行事として行うことで、子どもたちと地域の協力者との距離が今まで以上に縮まりました。



今年度のまとめ

日々の登下校時の見守り活動、本の読み聞かせ、昔遊び体験やミシン授業のお手伝い、平城宮跡でのマラソン大会納会における安全確保のための引率などを通して、子どもたちがより身近に地域の方々と接し、感謝の気持ちを育てる取組を進めることができました。今後も、地域と学校との繋がりを深める行事や事業を進めていきたいと考えます。

来年度に向けて

子どもたちの学習活動や学校行事は、地域の方々からの多くの支援もあり、成り立っています。今後も、コミュニティスクールとして小中一貫教育を推進する上で、地域の各種団体や自治会などとの連携を密にし、佐保川小学校の校区を愛し、校区に誇りをもつ子を育ててきたいと考えています。

めざす子ども像

## 郷土を愛し、夢と希望をもち、 自分自身に誇りをもって、未来を切りひらく子ども

取組目標

地域の人材や教育力をいかした多様な体験活動を進めながら、人とかかわる楽しさを感じ、豊かな感性やたくましい心を育む取組の充実

### 【今年度の取組紹介】

#### 《子育て支援事業より》

『音楽に親しもう』と題して、『マリオネット&ミュージック』劇団の方に来ていただき、人形劇を楽しみました。園児、保護者、未就園児の親子、地域の方もご招待し、一緒に観劇しました。動物やキャラクターなど、生きているかのように音楽に合わせて動く様はとてもコミカル且つリアリティーがあり、話や歌の世界に吸い込まれるように、見入っていました。また、人形の動きやマジックショーにも仕掛けがあり、後日の生活発表会でも子ども達が真似て活動するなど、とても有意義な活動内容でした。今回、地域の方や未就園児親子と一緒に観劇できたことは、地域の方々に地域で決める学校予算事業を知っていただく良い機会となりました。



#### 《地域で学ぼう事業より》

『イングリッシュを楽しもう』と題して、地域で活躍されているゲストティーチャーに来ていただき、6・10・12月の年3回実施しました。毎回季節や行事を踏まえ、趣向を凝らした内容で子ども達もとても楽しみにしています。10月のハロウィンや、12月のクリスマスなど、子ども達の身近で親しみのある行事に出てくるものや、人、動物などの名前を音楽に合わせ声に出して発音したり、動きを英語で発言し、体で覚えたりと、目で見て、体で感じ、全身で楽しんでいます。地域の方の教育力をお借りしながら、異文化について親しみの気持ちをもつことができました。



### 【今年度のまとめ】

地域の方の協力を得て、今年度も多様な体験活動を計画実施しました。大宮地域ならではの体験活動に重点を置きながら、地域の方と関わり、親しみの気持ちをもてるようなコミュニケーション力の向上にもつながりました。また、子育て支援事業については、日曜参観や未就園児の親子体操教室、在園児・保護者・未就園児・地域の方の音楽に親しもう活動『マリオネット&ミュージック』など、保護者や地域の方々を巻き込んだ取組を実施できたことで、保護者アンケートの『園は保護者や地域の方々と連携して、子どもを育てようとしている（地域で決める学校予算事業なども含む）』という項目で『そう思う、まあそう思う』に100%の回答を得ることができました。

### 【来年度に向けて】

地域の方々の協力や支援をいただきながら、充実した体験活動を実施することができました。来年度も事業を継続しながら、子ども達が地域の方に親しみを感じ、人と関わることで得られる喜びや温かさ、安心感が大宮で生活する子ども達の心の糧となり、地域・家庭・幼稚園とが連携し、めざす子ども像に向けて努力していきたいと思えます。



めざす子ども像

**郷土を愛し、夢と希望をもち、自分自身に誇り****をもって、未来を切りひらく子ども**

取組目標

**様々な環境に関わり心を動かす感動体験を通して、たくましい心と体・豊かな感性をはぐくむための遊びの創造。**今年度の取組紹介〔音楽触れ合い事業〕

子どもたちに豊かな感性をはぐくみ、音楽を通して親子で触れ合う機会を持ちたいと考え、土曜参観に親子で楽しめる「ミュージックケア」を実施しました。最初は少し緊張もありましたが、リズムにあわせて自然に身体を動かしたり、楽器を使って楽しんだりする経験ができ、保護者の方々も子どもたちと一緒に心も身体もほぐれて楽しい時間を共有することができました。終わってからも日々の保育の中に、歌やリズム表現、楽器遊び等を取り入れ楽しんでいます。

（体力づくり事業）

地域を拠点に活動している、グラミーゴ主催の「チャレンジクラブ」（サッカー教室）を行いました。日頃から体を動かして活動することが年々減少していて、子どもたちの体力づくりのため、「ボールとおともだちになろう」から始めていただきました。足の間を転がしたり、ボールと一緒に散歩に出かけたり、楽しみながら親しんで経験することができました。最後の時には、保護者の方々にも参観してもらい、降園時の会話も弾みました。

今年度のまとめ

様々な方々と触れ合い交流することで温かい心が育ち、人と関わる心地よさを味わうことができました。地域の方々の協力のおかげで体力づくり・お茶・英語・わらべうたと幼児期に必要な体験が幅広く積み重ねることができました。今年度は保護者も一緒に活動できる事業を計画したことで、保護者の理解を得、協力体制も整いつつあります。保護者の方の地域や事業への意識に少し変容がみられた様に感じています。また、ホームページや地域の会合等で園生活の様子や園児の成長を発信してきたことが、“地域の中の幼稚園”としてより地域の方々の理解や協力を得られたと思っています。

来年度に向けて

地域の方や保護者も園児の成長を感じ、高い評価と共に事業の継続を望む声が届いています。回数や行事の精選を考えながら地域の方との打ち合わせを丁寧にしていきたいと考えています。今年度の成果を受けて保護者も一緒に参加できる活動を考えていきたいと思っています。